

文化財をまもる

みんぞく資料をまもる

総合司会 日高真吾 国立民族学博物館准教授

13:00 ~ 13:10 **開会あいさつ**
三輪嘉六 文化財保存修復学会理事長

セッション1 **基調講演**
13:10 ~ 13:40 **みんぞく資料をまもる**
三輪嘉六 九州国立博物館館長



セッション2 **国立民族学博物館における資料管理の事例**

13:40 ~ 14:00 **国立民族学博物館における資料管理の30年**
森田恒之 国立民族学博物館名誉教授

14:00 ~ 14:20 **国立民族学博物館における資料管理の現状と今後の展望**
園田直子 国立民族学博物館教授



セッション3 **地域博物館とみんぞく資料**
14:30 ~ 14:50 **枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館の活動事例**
武知邦博 枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館学芸員

14:50 ~ 15:10 **地域が守るみんぞく資料**
伊達仁美 京都造形芸術大学教授

15:10 ~ 15:30 **災害とみんぞく資料**
内田俊秀 京都造形芸術大学教授



セッション4 **パネルディスカッション**
15:45 ~ 16:25 **みんぞく資料をまもるために**
コーディネーター 村上隆 京都国立博物館保存修理指導室長
パネリスト 三輪嘉六・園田直子・武知邦博・伊達仁美・内田俊秀



16:25 ~ 16:40 **総括と閉会挨拶**
三輪嘉六 文化財保存修復学会理事長

平成22年 **9月11日(土)** 13:00 ~ 16:40 (開場 12:00)

国立民族学博物館 講堂 (大阪府吹田市千里万博公園 10-1)

定員: **350人** (先着順 (要事前申し込み): **入場無料**)

会場の国立民族学博物館は万博記念公園内にあります。万博記念公園駅からお越しの際には、自然文化園の入場ゲートで、お申込み後にお手元に届く参加証をご提示ください。シンポジウム当日に限り、入園料(250円)が免除されます。また、開催中の企画展「歴史と文化を救う-阪神淡路大震災からはじまった被災文化財の支援」も無料でご覧いただけます。

<http://www.kuba.co.jp/bunkazai-minpaku/>

